

「ひゃらら…お…おねが…ひ  
イカ…イがせて…」

「ちっき言ったらろ?」

「イかして欲しけりゃ」

「種付けでイかして下せろ」って  
言えって」

「そ…んな…きよ…うは」

駄目な…ひあッ♡

んんッあッやッ♡あああッ♡

「彼氏にはあなたの子って

言い張れば大丈夫バレねえって

なッだから気持ちよくなるうぜアリサ♡」

「リン…以外の…ひいんッ♡

やッあッあッ♡イぐッひぐぐ♡

びく

ピ

い

びく

びく

びく

びく

びく

びく

「つと危ない危ない(笑)  
ほら楽になれよ?  
頭ん中真っ白にしてやるわ♡」

(も…う…こん…なの  
だ…め…む…り…)

「た…ねつけ…で  
イかし…て…く…ださい…」

「はあ？」

聞こえねえぞ  
もつとデカい声で言えッ！」

「種付けッ！」

種付けでイかじで下さいッ!!」

「へへッ」

そつそつ我慢は良くねえからな(笑)」

(リインごめん…ごめん…なさい…  
でも…でも…もう…耐えら…れ…)

「しつことだから」

アリスちゃん種付けしちゃうぜ  
いいよな彼氏君」

「なッ!!」

「ど…ど…う…して…い…い…か…」

がッ

「ちよつと前から来てもらってたよ  
アリスちゃんち●ぽに夢中で  
気付かなかったみたいだけど(笑)」

「リイン…ち…ちが…う…ちが…うの…  
さっきのは…」

「よおーし」

アリスの危険日ま●こ種付けいくぜ♡」

「やーやーやーあぁあッ!!  
種付けやーあぁあッ!!」

「オイオイ  
「種付けでイかして下さい」  
って言ったのはアリサだろ(笑)」

「いっでないッ!!  
そんなごどいっで...  
ひあッ!!ひやめッ♡  
んあッ♡あぁあッあッ♡♡」

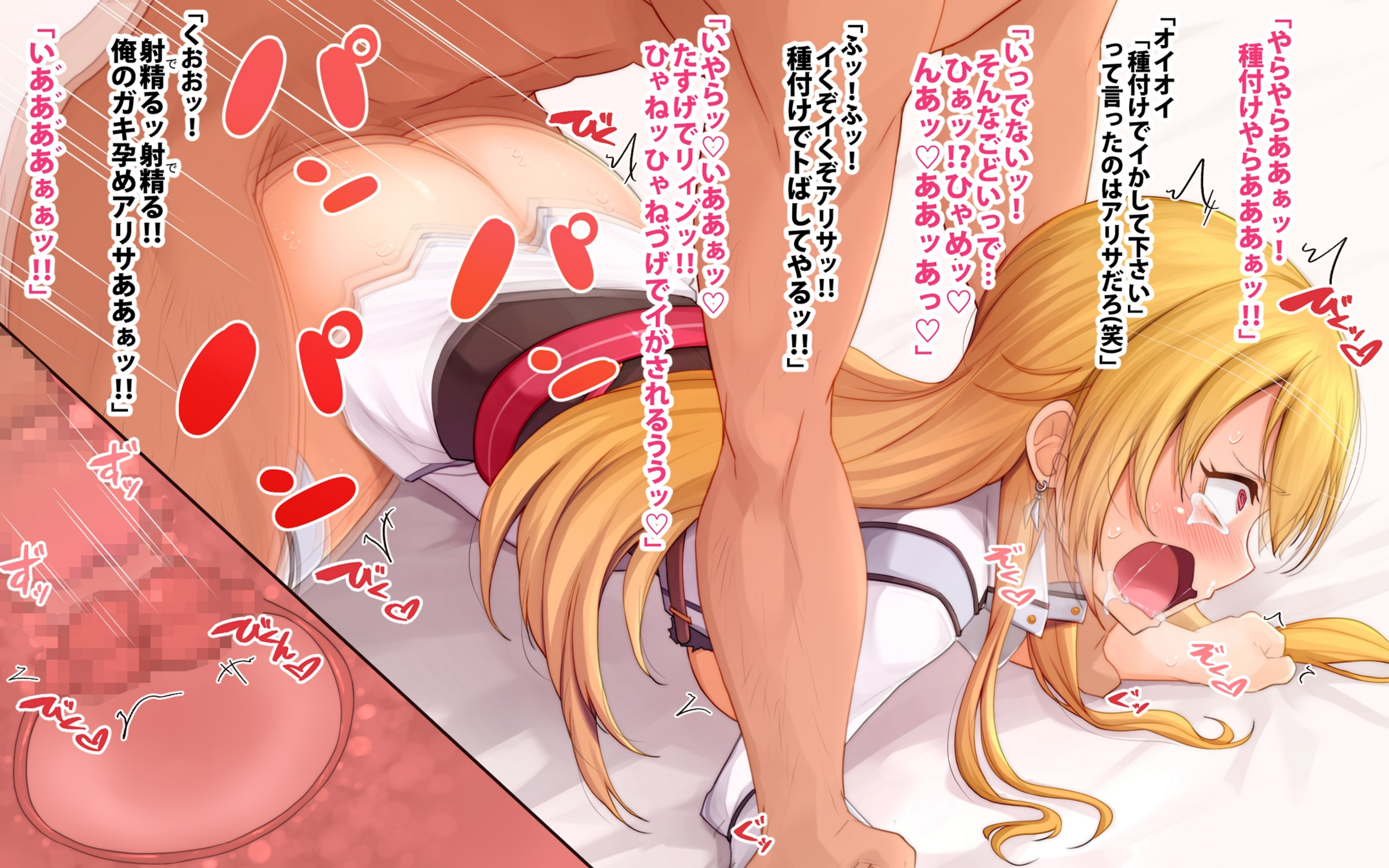
「ふっ...ふっ!!  
イクぞイクぞアリサッ!!  
種付けでトばしてやるッ!!」

「いやらッ♡いあぁあッ♡  
たすげでリンズッ!!  
ひやねッひやねづげでイがされるっ♡♡」

「くおおッ!!」

射精で射精で  
俺のガキ孕めアリサあぁあッ!!」

「いあぁあぁあッ!!」





—数時間後—

「種付けでイきたいだるアリサ？  
教えた通りおねだりしてみる」

「はッはひ♡  
赤ちゃんッあがちゃんください♡  
だいひにつだいひに育でまずッ♡」

「おいしいねえ  
可愛いじゃねえか♡」

「言っただッいつだから!!  
はやぐッはやぐイがせでッ♡  
ひやねづげでイがせでえええッ♡」

「ぐ…締め付け…やがって…ッ  
ああッイク!アリサ孕めえええッ!!」

「ひゃふあああッ♡♡♡  
ふ〜…あ〜…♡あ〜…♡」

「さあ次はどんなおねだりさせるか  
彼氏君リクエストある?  
遠慮せず言っていいぜ(笑)」

びゅん  
びゅん

ドク

びゅん♡

びゅん♡

びゅん♡

